

内閣府記者クラブ
厚生労働省記者クラブ
農林水産省記者クラブへ貼り出し

参考 2

プレスリリース

平成 18 年 8 月 4 日
内閣府食品安全委員会事務局

「食品に関するリスクコミュニケーション(東京) 食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与 - ヨーロッパにおける取組から学ぶ - (仮題)」の開催と参加者の募集について(お知らせ)

標記の意見交換会について、別紙のとおり参加者の募集を本日から行いますのでお知らせいたします。

(参考)

1. 日時：平成18年8月30日(水) 14時00分～17時00分

2. 場所：星陵会館(東京都千代田区永田町2-16-2)

3. 内容：

(1) 講演「ヨーロッパにおける食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与(仮題)」

アン・ローラ・ガッサン氏 (欧州食品安全機関コミュニケーション部長)

(2) パネルディスカッション及び意見交換

4. 参加申込方法：

- ・FAXでお申込みの際は、別添申込書に記入の上、以下の申込先にFAXしてください。
- ・ハガキでお申込みの際は、別紙「7. 参加者の募集」の ～ の項目を必ず記載し、以下の申込先に郵送してください。
- ・インターネットでのお申込みは、以下のURLにて受け付けております。

(申込先)「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)」事務局

・FAXでの御応募：03-3263-8687

・ハガキでの御応募：〒102-0075 東京都千代田区三番町2三番町 K S ビル

・インターネットでの御応募：食品安全委員会ホームページ (<http://www.fsc.go.jp>)
で8月4日(金)17:00から受付開始

(受付：<http://www2.c-linkage.co.jp/risk/>)

問い合わせ先：「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)」事務局

Tel:03-3263-8698 (受付時間 9:30～17:00 土日・祝日を除く)

【本件照会先】

内閣府食品安全委員会事務局

勧告広報課 大津・藤井

電話：03-5251-9208/9209

(別紙)

平成 1 8 年 8 月 4 日
内閣府食品安全委員会事務局

「食品に関するリスクコミュニケーション(東京) 食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与 - ヨーロッパにおける取組から学ぶ - (仮題)」の開催と参加者の募集について(お知らせ)

食品安全委員会では、平成 1 5 年 7 月の発足以来、リスク分析の考え方に基づき、食品等に対するリスク評価を行うとともに、評価結果についてリスクコミュニケーションを行い、皆様に情報提供を行うとともに皆様から御意見をいただいていたところ です。

当委員会で行うリスク評価は、それぞれのトピックに応じた各専門調査会において、科学的な最新知見に基づいて専門家が行っているため、消費者の皆様をはじめ、一般的に内容が難解になることもしばしばです。このため、全ての関係者にいかに迅速、正確に、そして分かりやすく評価結果をお伝えし、議論に参加していただき、お互いの考え方を理解するとともに最善の方向を探っていくかが課題となっています。

今回、食品安全委員会では、リスク分析の考え方をいち早く取り入れ、食品安全行政に取り組んでいる欧州食品安全機関(E F S A) から、コミュニケーション部長のアン・ローラ・ガッサン氏を招聘し、E F S A の取組や消費者のリスク評価への参加の様子などを御講演いただくとともに、パネルディスカッション及び意見交換を行う意見交換会を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

1 . 開催日時 : 平成 1 8 年 8 月 3 0 日 (水) 1 4 時 0 0 分 ~ 1 7 時 0 0 分

2 . 会 場 : 星陵会館 (別紙地図参照)
東京都千代田区永田町 2 丁目 1 6 番 2 号

3 . 主 催 : 食品安全委員会

4 . 参 加 者 : 約 2 0 0 名

5 . テ ー マ : 食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与 - ヨーロッパにおける取組から学ぶ - (仮題)

6 . プログラム (予定) [日英同時通訳有]

○ 講演 「ヨーロッパにおける食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与 (仮題) 」

アン・ローラ・ガッサン氏 (欧州食品安全機関コミュニケーション部長)

○ パネルディスカッション及び意見交換

7. 参加者の募集

参加を御希望の方は、平成18年8月25日(金)正午までに、**別添**のとおり、氏名、住所、電話番号、FAX番号、勤務先、を御記入の上、FAX、ハガキ、インターネットで下記にお申し込みください。ハガキによる申込の場合は官製ハガキで8月23(水)必着にてお願いいたします。希望者が多い場合は、先着200名で締め切らせていただく場合がありますので御了承ください(参加費無料)。

また、参加の可否については、FAX又はハガキにより連絡いたしますので、参加できる旨のFAX又はハガキを受け取った方は、意見交換会当日、会場受付で、当該FAX又はハガキ、及び身分を証明するものを御提示ください。

なお、氏名・住所等は、当方から必要に応じて御連絡させていただく場合や会場での参加確認のため、また、どのような立場の方々が御参加されているのかを把握するためにお尋ねしております。

(申込先について)

申込先：「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)」事務局

・FAXでの御応募：03-3263-8687

・ハガキでの御応募：

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル

・インターネットでの御応募：食品安全委員会ホームページ(<http://www.fsc.go.jp>)
で8月4日(金)17:00から受付開始

(受付：<http://www2.c-linkage.co.jp/risk/>)

問い合わせ先：「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)」事務局

TEL 03-3263-8698

(受付時間 9:30~17:00 土日・祝日を除く)

業務管理委託先：株式会社コンベンションリンケージ 責任者：下之園

食品安全委員会では、事務効率改善の観点から、一般競争入札制度のシステムにより決定された民間企業に、会場の確保、参加者受付などの一部業務について、その業務の管理を委託して実施しております。

なお、食品安全委員会から意見交換会の実施事務に関して業務委託を受ける民間企業に対し、今後とも食品安全委員会として適切な指導・監督を行い、個人情報及びその管理に努めてまいります。

【報道関係者の皆様へ】

・意見交換会は公開といたします(カメラ撮り可)。

・参加を希望される報道関係者につきましては、会場設営の都合上、申込期限(平成18年8月25日(金)正午)までに、「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)参加希望」を明記し、会社名、氏名、TVカメラの有無、電話番号、参加人数を記入(様式自由)の上、上記申込先まで御連絡ください。

(別添)

「食品に関するリスクコミュニケーション（東京）」

食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与

- ヨーロッパにおける取組から学ぶ - (仮題)

(平成 1 8 年 8 月 3 0 日開催)

参加申込書

フリガナ 氏 名	住所 (都道府県から)	Tel番号(市外番号から) Fax番号	フリガナ 勤務先 所属団体等
	☐ 勤務先 ☐ 自宅 〒 _____ - _____	Tel Fax	
	☐ 勤務先 ☐ 自宅 〒 _____ - _____	Tel Fax	
	☐ 勤務先 ☐ 自宅 〒 _____ - _____	Tel Fax	

ハガキでのお知らせに間に合わない場合、Faxでのお知らせとなりますので

Fax番号は必ず御記入願います。

(Fax通知が困難な方への御連絡はできかねますことを御了知ください。)

・該当する番号にひとつだけ○を付けてください。

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1) 消費者団体 (生活協同組合関係者など) | 2) 無職、主婦、学生 |
| 3) 生産者 (農林水産業など) | 4) 食品関連事業者・団体 (加工、流通、販売など) |
| 5) マスコミ関係者 | 6) 行政 (自治体職員、独立行政法人等職員など) |
| 7) 食品関連研究・教育機関 (教員、研究職員など) | |
| 8) その他 (具体的に御記入ください) | |

なお、この用紙は、平成 1 8 年 8 月 2 5 日 (金) 正午までに提出いただきますようお願いします。

F A X 送信先 : 「食品に関するリスクコミュニケーション（東京）」事務局
0 3 - 3 2 6 3 - 8 6 8 7

(別紙)



交通アクセス

- ・地下鉄有楽町線、半蔵門線、南北線 永田町駅下車6番出口 徒歩3分
- ・地下鉄千代田線 国会議事堂前駅下車5番出口 徒歩5分
- ・地下鉄南北線 溜池山王駅下車(国会議事堂前駅5番出口) 徒歩5分
- ・地下鉄銀座線、丸ノ内線 赤坂見附駅下車 徒歩7分

(参考)

アン - ローラ・ガッサン氏 (Ms.Ann-Laure Gassin) プロフィール

ハーバード大学で生物学位を取得後、パリ商業高等学院で医療経営・マーケティング修士課程を修了。

ケロッグ社に15年間勤務し、栄養に関するコミュニケーション及び科学・規制部門の責任者として活躍した後、欧州委員会保健・消費者保護総局に勤務し、食品栄養表示の共同体法の改正準備に寄与。

2003年10月より現職。欧州食品安全機関(EFSA)が行うリスクコミュニケーションの振興と実施に関する責任者として活躍するとともに、EFSA諮問評議会コミュニケーション作業部会の座長を兼務し、リスクコミュニケーション成功事例の紹介、リスク評価に関するリスクコミュニケーションメッセージの普及・調整に尽力。

欧州食品安全機関(EFSA:European Food Safety Authority)

欧州委員会とは法的に独立した機関として2002年4月に新設。食品の安全性に関して、欧州委員会などに科学的な助言を行う。リスク評価は、同機関に設置された8つの科学パネルが担う。作物の病虫害、飼料、動物福祉を含めた、あらゆる食品にかかわるリスクが評価の対象となる。

EFSAホームページ <http://www.efsa.eu.int/>